

湖北高佐久間分校PR 文化芸大生制作

カレンダーを制作した山本さんと石川さん
〓浜松市中央区の静岡文化芸術大で

地域、学校の魅力カレンダーに



静岡文化芸術大（浜松市中央区中央）文化政策学科 佐久間分校（同市天竜区佐久間町中部）や地元観光協会などと協力し、自然に囲

まれた同分校周辺地域の魅力を伝える来年の卓上カレンダーを400部作り、販売を始めた。季節ごとの情景や学校生活、伝統行事などを写真で紹介している。同分校の文化祭や卒業式、プール掃除などの学校生活の「こまのほか、桜や紅葉など四季の移ろいを感じる佐久間ダムの様子、水窪町の西浦田楽、愛知県東栄町のしかうち神事などの写真37枚を掲載。撮影場所も地図で示している。

文化政策学科の船戸修一教授（55）が同分校で地域学習の授業を担当する縁で、大学の学生有志が昨年から実際に現地を訪れてカレンダーを制作。昨年は県内外から注文があり、販売から約1週間で400部が完売した。

昨年からの制作に携わる2年の山本シヨルジヨ慎悟さん（20）は「移り変わる自然と、そこに住む人々の活気を伝えたいという思い

でやってきた。今回もよくまとまっている」と胸を張った。今年初めて参加した1年の石川安梨さん（19）は「作業を通して佐久間地域の魅力を知ったので、みんなにも広めたい」と話した。

カレンダーは〓QRコード〓の注文フォームから、1部千円（郵送料500円）で購入できる。同分校近くの「大見商店」では店頭で販売している。

（須江政仁）